

取引時間延長に関するFAQ

全般

Q：取引時間延長で何が変わるのでですか？

A：SEC(米証券取引委員会)の承認を前提として、NYSE ArcaはEarly Session(プリマーケット)の開始時刻を現行の午前4:00から、前日の午後9:00へと変更いたします。これに伴い、この取引時間は「Extended Early Session」に改称されます。(このFAQに記載されている時刻はすべて米国東部時間(ET)が基準となります)

Q：NYSEグループ傘下の他の証券取引所でも、取引時間延長が行われますか？

A：いいえ。現時点では、NYSEグループの他の証券取引所はすべて、現行の取引時間を継続する予定です。

Q：オプション取引も、取引時間延長の対象になりますか？

A：いいえ、対象ではありません。現時点では、株式とETFのみが対象となる予定です。

Q：取引時間延長後、NYSE Arcaの取引時間はどうなりますか？

A：SECの承認を前提として、NYSE Arcaは週5日、1日23時間ほぼ連続して取引が行われることになります。1時間の休止があるのは、取引の決済処理、システムのメンテナンス、証券処理業務、翌取引日への移行処理を適切に行うために設けられます。

Q：NYSE Arcaの取引時間延長はいつ開始されますか？

A：実施には、Securities Information Processors (SIP)の対応、DTCCの近代化対応、SECのルール承認など複数の要因が整う必要があります。目標実施時期は2026年末頃です。詳細は今後、[Trader Update](#)で発表されます。

Q：NYSE Arcaで取引時間延長の新しい時間帯に取引できるのは誰ですか？

A：取引時間延長中にNYSE Arcaで直接取引できるのは、NYSE Arcaの会員である米国のブローカー／ディーラーのみです。その他の企業が取引を行うには、NYSE Arca会員との取引関係(ブローカレッジ接続など)を構築する必要があります。NYSE Arca会員の一覧は、[こちら](#)をご覧ください。

Q：実施前にテストセッションはありますか？

A：テストに関する情報は、実施時期が近づいた際に[Trader Update](#)で発表されます。

取引時間とサポート

Q : NYSE Arcaの取引時間は、今後どのように変わりますか？

A : SECの承認を前提として、NYSE Arcaは今後も3つのセッションを維持しますが、Extended Early Sessionが日曜～木曜の午後9:00に開始されます。Core(レギュラーマーケット)およびLate(ポストマーケット)セッションの時間に変更はありません。現行および変更後の取引時間については、表をご参照ください。

現行のセッション	取引時間
Early	午前4:00～午前9:30
Core	午前9:30～午後4:00
Late	午後4:00～午後8:00
変更後のセッション	
Extended Early	午後9:00～午前9:30
Core	午前9:30～午後4:00
Late	午後4:00～午後8:00

Q : Extended Early Sessionで執行された取引の約定日はどの日付になりますか？

A : Extended Early Sessionでは、

午後9:00～午前0:00の取引は、翌日の約定日として扱われます。

午前0:00～午前9:30の取引は、同日の約定日として扱われます。

Q : 取引はいつ決済・受渡されますか？

A : Extended Early Sessionでは、午後9:00以降午前12:00(深夜)までに執行された取引は翌日を「受渡計算日(Clearing Date)」として米預託・清算機構(Depository Trust and Clearing Corporation : DTCC)に送信され、その1日後に受渡が行われます。

例：

取引時間	取引日	約定日	受渡計算日	通常受渡日
午後4:00～午後8:00	11/23/2026	11/23/2026	11/23/2026	11/24/2026
午後9:00～午後11:59	11/23/2026	11/24/2026	11/24/2026	11/25/2026
午前12:00～午前9:30	11/24/2026	11/24/2026	11/24/2026	11/25/2026

Q：取引時間延長は祝日にも適用されますか？

A：はい、適用されます。米国の祝日が月曜～金曜に該当する場合、NYSE Arcaは前日のLate Sessionを終了し、祝日の夜9:00からExtended Early Sessionが開始されます。

例：

通常のLate Session：

元日が木曜の場合 → 12月31日(水)午後8:00まで取引(Late Session)

1月1日(木)午後9:00から再開(Extended Early Session)

短縮されたLate Session：

感謝祭が木曜の場合 → 11月27日(水)午後5:00まで取引(Late Session)

11月28日(木)午後9:00から再開(Extended Early Session)

Extended Early Session中の取引

Q：Extended Early Sessionで取引するために接続方法を変更する必要がありますか？

A：いいえ、必要ありません。既存のNYSE Pillar Gateway接続をそのまま使用できます。利用可能時間が変更されるだけです。

Q：取引時間延長中のサポート体制はどうなりますか？

A：NYSEトレーディング・オペレーションのライブホットラインおよびメールサポートは、日曜日の午後9:00から金曜日の午後8:00までご利用いただけます。既存のホットラインサポートの電話番号およびメールアドレスが引き続きご利用いただけます。

Q：月末のExtended Early Sessionでの取引は、取引ティアのカウントにどう影響しますか？

A：月末のExtended Early Sessionでの取引は、翌月の取引ティアに含まれます。これは、取引日が翌月の初日として扱われるためです。

Q：NYSE Arcaは、Extended Early Session中に他の取引所ヘルーティングしますか？

A：はい。NYSE Arcaは引き続き、Extended Early Session中に取引可能な他の取引所ヘルーティングします。

NYSE Arcaのブローカーディーラー(Arca Securities)は引き続き、信用限度額および価格チェックを適用します。

Extended Early Sessionに対して新たな基準値が追加で導入されることはありません。

Q : Extended Early Session中の注文に対して取引所はどのようなチェック行いますか？

A : NYSE Arcaは、指値注文の価格保護チェックを継続して行います。このチェックはEarly・Lateセッションでも調整されることはできません。

注記：[NYSE Pillar Risk Controls](#)の中には、Extended Early Sessionまたは夜間取引において、価格乖離許容幅を2倍(20%/10%/6%)に調整できるオプションがあります。

Q : 明白な誤発注(Clearly Erroneous Executions : CEE)に関する方針および規則は、Extended Early Sessionにも適用されますか？

A : 今後新たな変更がない限り、Core(レギュラー)取引以外の取引に適用される現行のCEE規則がExtended Early Sessionにも適用されます。ただし、業界では、取引時間延長中の新たな投資家保護策やCEEルールの見直しについて議論が進行中です。

Q : Extended Early Sessionでも、リミットアップ／リミットダウン(LULD)の値幅制限は適用されますか？

A : 現時点では、[LULDの規則](#)はCore(レギュラー)取引中にのみ適用されますが、市場参加者および証券取引所の間では、将来的にExtended Early Sessionを含む他の取引セッションにも、業界共通のLULDのようなボラティリティ統制を拡張して適用することができるようになりますが検討されています。

取引条件・コーポレートアクション

Q : NYSE Arcaは、今後もNYSE Arca公式終値(Official Closing Price : OCP)を公表しますか？

A : はい。NYSE Arcaは引き続き、午後4:00のCore(レギュラー)取引のクロージング・オークション終了後に、「M」の取引条件付きでOCPを公表します。

Q : Extended Early Sessionでは、どのような取引条件が使用されますか？

A : Extended Early SessionおよびLate(ポスト)取引で執行された取引には取引条件「T」が付き、最新の約定価格(Last Sale)の対象にはなりません。

Q : 時間外取引の間に成立した取引は、出来高合計にカウントされますか？

A : はい、されます。

Q : Extended Early Sessionの開始前のコーポレートアクションの通知は、どのように行われますか？

A : コーポレートアクションや調整後の終値はSIPに提供され、取引開始前にティックシンボル参照データのメッセージ([CQS](#)および[CTS](#)出力で利用可能)および[CTAシンボルファイル](#)で配信されます。

さらにNYSEグループは、証券取引所がコーポレートアクションを把握した時点で、[コーポレートアクションデータプロダクト](#)において、コーポレートアクションの事前通知を提供しています。

Q : 取引時間延長についてのその他の情報は、どこで入手できますか？

A : 最新の情報については、こちらをご参考ください：<https://www.nyse.com/extended-hours-trading>

この文書は英語版を翻訳したものです。英語原文と日本語訳文との間に齟齬がある場合には、いずれも英語原文が優先するものとします。